九州産業大学

社会でしなやかに強く生き抜く人材を育成

「産業と大学は車の両輪のように一体となって、時々の社会のニーズを満たすべきである」。この建学の理想「産学一如」に基づき九州産業大学では、産業界の即戦力となる「社会でしなやかに強く生き抜く人材」の育成に努めてきた。社会や産業構造の変化に敏感に反応し、求められるニーズに応じた教育は、さらにブラッシュアップを重ねている。

社会人としての基礎力を身に付ける「KSU基盤教育」

グローバル化や少子高齢化、情報化といった急激な社会変化により、産業界や地域社会にとって予測困難な時代となっている。このような状況の中、生涯自発的に学び続け、教養ある心身共に健全な人材の育成が、大学の重要な責務となっている。

九州産業大学（以下、九産大）では、産業界の要望へ的確に対応するため、昨年度からより社会人としての基礎力を重視した「KSU基盤教育」に取り組んでいる。

山本盤男学長

「難問が待ち受ける社会の現場でしなやかに強く生き抜くためには、人間としての基礎がしっかりできていなければなりません。そこで教養科目、外国語科目、専門基礎科目の三つを柱に、入学から卒業に至るまで体系的に学修できる教育プログラムを実践しています」と山本盤男学長は語る。

教養科目と外国語科目については学部の垣根を越えた編成で行われるため、他学部との交流による知識や視野の広がりといった副産物も生まれるという。

また昨年度から九州で初めて、高校生が一般の大学生に交じって実際の授業を受講する「ウイークデー・キャンパス・ヴィジット」を開催している。大学の「普通の1日」を高校生に体験してもらうことで、自分に合った大学選びの一助とするものだ。大学とのミスマッチは、学生の将来を左右する深刻な問題である。参加者の高い評価を受けて、今年度は全6回行う予定である。

地域との協働プロジェクトで社会の課題にチームで挑む

もうひとつ、「社会でしなやかに強く生き抜く人材」の育成を下支えしているのが、社会に即応した「実践力」を養う「KSUプロジェクト型教育」だ。

地域との強固な連携を武器に、九産大では地元企業や自治体と学生が一体となった多彩なプロジェクトを展開。さまざまな学部や学科の学生がチームを組んであらゆる課題の解決に挑戦し、社会に新しい価値を生み出している。

開墾、たまねぎの栽培、収穫、ドレッシング加工までを一貫して行う「第六次産業実現プロジェクト」

「経営学部事業開発コースでは、学生たちのチームが地元のNPO団体と共同でたまねぎドレッシングを開発し好評を得ています。芸術学部の学生がデザインした博多人形も商品化され、実際に販売されています。これらの商品のクオリティーは非常に高く、プロの領域と言っていいでしょう」（山本学長）。

学生たちが教室を飛び出し、地域や企業とともに行っているプロジェクトは実に110件以上に及ぶ。大学での基礎教育と専門教育に裏打ちされた学生たちの斬新なアイデアと行動力への評価は上々で、地元企業や自治体からのオファーも相次いでいる。

こうした多彩なプロジェクトの展開が可能となっているのも、8学部20学科を有する総合大学ならではのこと。ボーダーレスな学びの環境も、九産大が誇る特色といえよう。

4年連続就職決定率上昇 万全の就職支援体制

キャリア教育への取り組みもアグレッシブだ。「結果として就職が決まる学生生活」の構築へ向け、1年次から将来を見据えたキャリア教育をスタート。「キャリア形成基礎論」などの受講率は94%と高く、3年次まで継続的にキャリア教育を受け、4年次の就職活動に備えている。

丸ごと1棟キャリア教育だけの施設という、他に類をみない「キャリア支援センター」の存在も大きい。学部ごとに専任スタッフがスタンバイし、キャリア形成や就職活動のサポートを実施。また、女子学生が心身共に美しく自分づくりのきっかけをつかめるよう、現役モデルが立ち居振る舞いを指導する「ブラッシュアップ講座」や、好感を持たれるメイクの方法について学ぶ「メイク講座」なども開講している。こうした取り組みの結果、就職決定率は4年連続で上昇している。

今の若者は夢や希望を持ちにくいといわれているが、必ずしもそうではないと山本学長は言う。

「総合大学である本学には、新しい発見ができるいろんな出会いが待っています。ここで自分の殻を破って、大いに成長してほしいですね。必ずやりたいことが見えてくるはずです」

将来の進路や就職活動に関するあらゆる疑問や悩みに応え、アドバイスを行っている（キャリア支援センター）

九州の大学では初の美術館を開設するなど、九州産業大学は芸術分野でも、地域における中心的な役割を果たしてきた。その教育の柱となってきたのが、開設50年を迎える芸術学部だ。多くのクリエーターなどを輩出するとともに、他学部と連携して地域産業に貢献してきたユニークな存在だ。

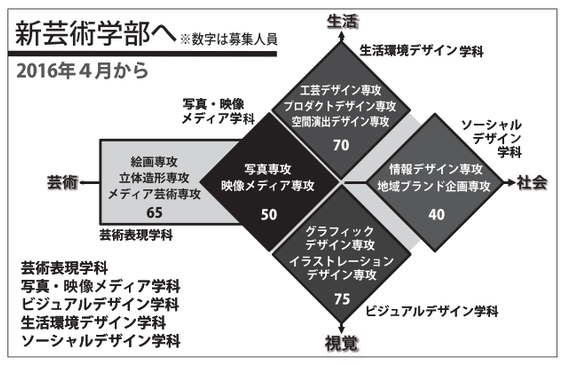
その学部が、社会ニーズの多様化を先取りして、来年度から従来の美術・デザイン・写真映像という枠にとらわれず将来活躍したい分野に応じた知識を体系的に学ぶ新たな5学科体制に生まれ変わる。その目玉が、日本で初めて設置される「ソーシャルデザイン学科」だ。地域社会の課題にデザインの側面から取り組み、地域おこしや地域ブランドの創出など、新しいデザインの企画提案ができる人材の育成を目指す。

「昨今必須課題となっている地方創生に、芸術分野から取り組んでいこうというものです。こうした試みは日本の大学では初めてのこと。地方自治体や企業などから、特産品や名所のブランディングに必要なデザイン力や発想力を求める声が高まっていることも背景にあります」と、山本学長は今までにない新学科に期待を寄せる。

同学部は新しい体制で地域産業との連携や国内外の大学との共同研究・人的交流を積極的に推進し、社会と文化の創造に貢献できるクリエーターを養成していく計画だ。

\ CLOSE UP /

芸術学部が開設50年を迎え大きく変わります

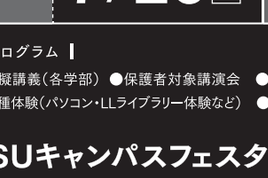


在学生から

どんな夢でもここなら必ず道が拓けます

高校時代から「客室乗務員になりたい」という夢がありました。九産大を選んだのは、スターフライヤーとの産学連携によるチャーターフライト機での機上講義があると聞いたからです。実際に客室乗務員の方のお話を聞く機会もあり、この大学なら夢が叶うと胸を膨らませています。苦手だった英語は、授業で行われているキャリアイングリッシュプログラムに参加したり、語学自習が行えるLLライブラリーを活用することにより、予想以上に向上しました。現在は、イギリスかアメリカへの交換留学を目指し、その条件であるIELTSのレベルアップに取り組んでいるところです。

九産大は、なりたい自分像が見えてきた時にこそ、その良さを実感できる大学だと思います。もちろん、今やりたいことがなくても大丈夫。必ず先生方や先輩方がサポートしてくれるので、自分の進むべき道をきっと見つけられると思います。



商学部 観光産業学科 2年
佐藤 友里さん

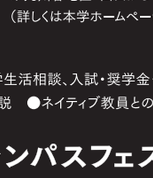
卒業生から

ものづくりの心構えや喜びが今の仕事の原点です

トヨタ自動車の高級ブランド「レクサス」の、エクステリア（外装）デザインを担当しています。トヨタはグローバル企業なので、自分がデザインした車が世界中の人の生活に役立っているという喜びがあり、世界中から来たデザイナーと、文化の違いを超えて「美しさ」などの価値観を共有し合うのも楽しみの一つです。

九産大の先生には、スキルやテクニックだけでなく、ものづくりの心構えを学びました。何が作りたいというより、誰のために作るのかが大事。実際に現場に足を運び、検証し、柔軟な姿勢で粘り強く良いものにしていくことで、自信を持つことができたと思います。

オリジナルの手漕ぎボートで博多湾を縦断するという授業では、チーム一体となった共同作業が大きな刺激になりました。芸術学部には個性的な学生が多く、さまざまな分野を学ぶ他学科の友人たちとの交流は、自分の視野を広げる一助となり、就職後も情報交換を続けています。



トヨタ自動車株式会社 レクサスデザイン部
石橋 拓也さん
1994年 芸術学部 デザイン学科卒

《基本情報》

九州産業大学（私）

〒813-8503 福岡県福岡市東区松香台2-3-1
☎092-673-5050（代表）　http://www.kyusan-u.ac.jp/

【創　立】1960年
【学　部】国際文化学部、経済学部、商学部第一部、商学部第二部、経営学部、情報科学部、工学部、芸術学部
【学生数】10,371人［男］8,043人［女］2,328人
【教員の博士号取得】九州・山口・沖縄1位
【エルゼビア研究業績】九州・山口・沖縄2位
※海外機関との共著論文（2010年～2014年）国際共著の割合
（エルゼビア…世界最大の抄録、引用文献データベースを提供する）
【社長の出身大学・全企業】九州・山口・沖縄2位
（いずれも『大学ランキング2016版』より）

オープンキャンパス

時間／9:30～15:00（受付は9:00～）
場所／九州産業大学キャンパス

第1回 7/26日　第2回 9/27日

天神バスセンターから無料シャトルバス運行!!
※九州各地区・山口からも無料送迎バスを運行します。（詳しくは本学ホームページをご確認ください。）

プログラム
●模擬講義（各学部）●保護者対象講演会　●各種相談（教員による進学相談、在学生による大学生活相談、入試・奨学金・就職相談など）
●各種体験（パソコン・LLライブラリー体験など）●入試問題解説（英語）・芸術学部実技入試作品解説　●ネイティブ教員との英語会話コーナー

KSUキャンパスフェスタin鹿児島
8/22土　時間：13:00～16:30　場所：鹿児島中央駅前「アミュ広場」

KSUキャンパスフェスタin熊本
8/29土　時間：13:00～16:30　場所：熊日会館隣接「びぷれす広場」

※イベントの詳細は本学ホームページをご確認ください。

KSU KYUSHU SANGYO UNIVERSITY 九州産業大学
交通案内　JR鹿児島本線「九産大前駅」下車、徒歩1分。西鉄バス 都市高速経由「九州産業大学南口」下車、徒歩1分。
〒813-8503 福岡市東区松香台2-3-1
お問い合わせ（入試課直通）TEL.092-673-5550 FAX.092-673-5988

芸術学部が大きく変わります。
50年の歴史を持つ九芸こと九州産業大学芸術学部は、2016年4月、5学科12専攻に生まれ変わります。創設者、中村治四郎の言葉「学問の頂点は芸術である」を礎に、現代そして未来へと続く、芸術教育の新たな時代が始まります。

美術学科　デザイン学科　写真映像学科
これからは
芸術表現学科：●絵画専攻 ●立体造形専攻 ●メディア芸術専攻
写真・映像メディア学科：●写真専攻 ●映像メディア専攻
ビジュアルデザイン学科：●グラフィックデザイン専攻 ●イラストレーションデザイン専攻
生活環境デザイン学科：●工芸デザイン専攻 ●プロダクトデザイン専攻 ●空間演出デザイン専攻
ソーシャルデザイン学科：●情報デザイン専攻 ●地域ブランド企画専攻